

2福保健薬第3580号
令和3年1月13日

各特別区保健所衛生主管課長 殿

健康安全部薬務課長
(公印省略)

未承認の新型コロナワクチンに関する医療機関での取扱いについて（通知）

標記の件について、令和3年1月7日付事務連絡により、厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課から通知がありましたので、業務の参考に写しを送付します。

（通知については、厚生労働省ホームページにてご確認ください。なお、当該事務連絡については、念のためPDFファイルを合わせて送付いたします。）

<https://www.mhlw.go.jp/hourei/new/tsuchi/newindex.html>

なお、公益社団法人東京都医師会会长、公益社団法人東京都薬剤師会会长、一般社団法人東京都病院協会会长及び都内各病院管理者宛通知済みであることを申し添えます。

※当該ホームページへの通知の掲載期間は、通知発出から概ね30日となっておりますのでご注意ください。掲載期間終了後に当該通知を確認したい場合は、厚生労働省法令等データベースサービス（<https://www.mhlw.go.jp/hourei/index.html>）をご利用ください。

<問合せ先>

東京都福祉保健局健康安全部

薬務課監視指導担当 白川・辻

電話番号 03-5320-4512

事務連絡
令和3年1月7日

各都道府県衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課

未承認の新型コロナワクチンに関する医療機関での取扱いについて

今般、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和35年法律第145号。以下「医薬品医療機器等法」という。)による承認を受けていない新型コロナワクチン(以下「未承認ワクチン」という。)について、他人に販売又は授与することを目的とし、医薬品医療機器等法に違反して国内に製品を輸入し、希望者に接種させたことが疑われる事例に関する報道があったところです。これを受け、医療機関において、医薬品医療機器等法に違反している未承認ワクチンを接種しないために、注意すべき事項を下記のとおり整理しました。

つきましては、当該情報を貴管下の医療機関と共有し、不適切な未承認ワクチンが接種されないよう対応願います。

記

1. 未承認ワクチンの販売、授与は医薬品医療機器等法に違反するため、未承認ワクチンの接種を希望する者から接種を依頼された場合、未承認ワクチンが接種を希望する者以外の者が所有するものであれば、接種依頼に応じないこと。
2. 接種を希望する者が所有する未承認ワクチンについて、接種を依頼された場合には、以下の点を確認した上で、接種依頼に応じるか検討されたいこと。
 - ① 当該ワクチンが医薬品医療機器等法に違反して輸入されていないこと
 - ② 接種を希望する者に健康被害が発生した場合には、依頼を受けて接種を行った医師に責任が生ずるおそれがあること
3. 医薬品医療機器等法違反に関する確認については、監視指導・麻薬対策課に相談されたいこと。

